

【編集後記】

本号は、自動車などに使われている構造用鋼特集号となります。2010年に発刊いたしました自動車用部材特集号では自動車用部材としての鋼材や磁性材料など広く取り上げましたが、本号では、構造用鋼および熱処理技術を中心に構成いたしました。

当社の構造用鋼は自動車を中心とした機械部品の進化に貢献すべくさまざまなニーズに応じて参りましたが、最近ではニーズが更に多様になってきていると感じます。

例えば燃費向上に関して、これまでも取り組んできた軽量化。ますますそのニーズは高まると共に、電動化に代表されるように新しい機構を活用した技術が多く適用されています。

また、製造プロセスに関しても、新興国の追い上げ、海外生産、製造時のCO₂排出量削減などを背景として、さらに進化を続けています。

当社が材料メーカーとして、上記のニーズに応え競争力の向上に貢献し続けるためには、変わり続けるニーズを先取りすること、材料・プロセス・部品について更に極めることが必要であると感じます。そのためには、人づくりも重要であり、随想でその一つの指針を示していただきました高木先生に感謝いたします。

さて今回の構造用鋼特集号では、材料および部品製造プロセスを通じた、省資源・省エネルギー、低CO₂排出に関する取り組みを中心に構成いたしました。材料の力を更に引き出すためには、材料のみならず熱処理プロセスも重要と考えます。今後も熱処理のようなプロセスの開発と共に材料を更に進化させ続けていく所存であります。

最後になりましたが、随想を執筆いただいた九州大学の高木先生を初め、本誌発行にご協力いただいた関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

(編集責任者：井上圭介)

【前号の訂正】

第83巻 第2号 (計測制御・溶接/接合技術)

訂正箇所：

- ①技術論文 レーザ超音波を利用した熱間圧延材の板厚測定技術開発 原稿受付日 2012年11月8日 追記
 ②技術解説 Adaptive Control of Hybrid Laser-Arc Welding 原稿受付日 2012年10月16日 追記

電気製鋼編集委員会

委員長	羽生田 智 紀							
委員	秋 田 康 明	東 真一郎	天 野 肇	石 黒 武				
	入 山 恭 彦	遠 藤 博 司	川 西 邦 仁	木 村 利 光				
	志 村 進 辻	本 敏	長 島 友 孝	中 原 修 二				
	成 瀬 真 司	野 口 裕 明	秦 野 敦 臣	平 林 一 彦				
	松 淵 周 司	吉 永 祐 孝						

電気製鋼／大同特殊鋼技報 第84巻 第1号（不許転載）

2013年7月22日 印刷

2013年7月26日 発行（年2回発行 非売品）

編集発行人 羽生田 智紀

発行所 大同特殊鋼株式会社 研究開発本部
〒457-8545 名古屋市南区大同町2-30
<http://www.daido.co.jp/about/rd/index.html>

印刷所 株式会社大同ライフサービス
〒457-0819 名古屋市南区滝春町9
<http://www.daidolife.co.jp>

DENKI-SEIKO ELECTRIC FURNACE STEEL Vol.84 No.1 2013 All rights reserved.

Published by Daido Corporate Research & Development Center, Daido Steel Co., Ltd.

Address : 2-30 Daido-cho, Minami-ku, Nagoya, Japan 457-8545

Tel. 81-52-611-9413 Fax. 81-52-611-9004

お問合せ先 大同特殊鋼株式会社 研究開発本部内 電気製鋼編集委員会事務局

〒457-8545 名古屋市南区大同町2-30

Tel. 052(611)9413（直） Fax. 052(611)9004